

宮前・ボランティア活動情報

【発行／お問い合わせ】

川崎市宮前区社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター
〒216-0033 宮前区宮崎 2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス 4階
TEL.044-856-5500 / FAX.044-852-4955

裏も見るワーン!



見るでござる



目次 P4 …… 地域の豊かな暮らしを支えるボランティア活動—「NPO 法人川崎介護福祉士会」の活動紹介—

地域の豊かな暮らしを支えるボランティア活動

—「NPO 法人川崎介護福祉士会」の活動紹介—

宮前区内では、多くのボランティアが、地域の暮らしを豊かにする活動を盛んに行い、自分たちの暮らし地域で安心して暮らし続けるために、様々な活動に取り組んでいます。今回は、宮前区社協事業にも大変貢献していただいているボランティアグループの「特定非営利活動法人川崎介護福祉士会(以下、「NPO 法人川崎介護福祉士会」という。)にスポットライトを当て、活動の様子を紹介いたします。

… INFORMATION …

団体名：「NPO 法人川崎介護福祉士会」
会 員：94 名
設 立：2008 年 2 月
活 動 日：随時
活動場所：市内企業、学校等

「NPO 法人川崎介護福祉士会」の紹介

NPO 法人川崎介護福祉士会は、「ささえあい」をテーマに掲げ、高齢者や障がい者、その他、日常生活を送る中で手助けを必要とする人々に対して、サポートできるネットワークづくり、情報提供、介護や福祉に関する事業活動を行い、誰もが安心して暮らせる地域福祉の増進に寄与することを目的として活動しています。

特に介護の普及啓発には力を入れ、依頼があれば企業や学校等へ直接出向いて講義を行っています。

ニコちゃんマーク

NPO 法人川崎介護福祉士会のイメージキャラクターです。



「NPO 法人川崎介護福祉士会」イメージキャラクター

- 以下の3つのキーワードから生まれました。
- ①「介護力は笑顔力」
- ②「7枚の葉っぱ」※川崎市7区における地域福祉に貢献します
- ③「命をつなぐ」※生きるとは、自己に問い続けること(「葉っぱのフレディー」より)



川崎介護福祉士会 理事 横手修治氏

～NPO 法人川崎介護福祉士会から皆さまへ～

「NPO 法人川崎介護福祉士会」の活動を始めたきっかけは、自分の母親を介護する際に、大変さや難しさを知ったからでした。このような経験から、「安心して暮らせる社会に貢献できれば」という思いを抱き、活動を始めました。多くの方に介護というものに対して興味を持ってもらえたらと思っています。

私たちの活動をご理解いただき、一緒に活動しませんか？

☆詳しい活動内容については、HPもしくは下記の連絡先までお問い合わせください。

<http://kawasakikaigo.info/>
電話：044-738-4601
FAX：044-738-4602

活動紹介

① 小学校での福祉教育への協力

小学校からの依頼を受け、直接学校に出向き、子どもたちの車イスの体験をお手伝いしました。初めての車イス触れる子どもも多く、子どもたちは皆、真剣な眼差しで取り組んでいました。



実技指導の様子



子どもたちも実際に乗って体験

② チャレンジボランティア2022への協力

毎年夏休みを利用して行われる、子どもたちを対象としたボランティア体験を通して、実際に車イスで街の中を歩き、バリアフリーマップを作成しました。



駅での体験の様子



バリアフリーマップ作成

みやまへの福祉

発行／川崎市宮前区社会福祉協議会

川崎市宮前区宮崎 2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス 4階 福祉パルみやまえ

発行人／浮岳 堯仁

編集／みやまへの福祉編集委員会

裏面のボラ情に
ゴー!!



読むで
ござる

目次 P1 …… 宮前区社会福祉協議会会長年頭のご挨拶 / 賛助会員募集のお願い
P2 …… 「第21回みやまえ福祉フェスティバル」の報告 / 赤い羽根街頭募金運動協力のお礼
P3 …… 社会福祉協議会が行う地域活動のご紹介①区協の活動(みやまえ子育てフェスタ2022への参加、区民祭への参加)、②地区協の活動(宮前中央地区社協・向丘地区社協) / Information(川崎市子ども発達・相談センターきっずサポートみやまへのオープン)

年頭のご挨拶



宮前区社会福祉協議会
会長 浮岳 堯仁

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本会の地域福祉事業に多大なるご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの影響が長期化する中、宮前区社会福祉協議会では、感染予防対策に配慮しながら、赤い羽根共同募金の街頭募金活動や、みやまえ福祉フェスティバルなどの行事を実施しました。また、区内の各地区社会福祉協議会についても、イベントやサロン活動を再開するところも見られ、ウイズコロナに向けた取り組みが進んでいます。

しかし、このコロナ禍で新しく見えてきた課題もあります。外出の制限などで、身体あるいは認知機能が低下される方や、孤立する方が増え、地域のつながりが弱まってきました。こうした中、在宅においても、交流の機会を得るための一つの手段として、私どもが指定管理を務めている老人福祉センターや老人いこいの家、福祉パルみやまえにおいて、ネット等の通信環境の整備が進んでおります。それに併せてスマートフォンとの相談会やZoomを体験する講座などの開催を予定しております。スマートフォンは通話や写真だけでなく、LINEなどのコミュニケーションアプリを使用することでグループ間での情報共有が容易になります。Zoomについては、孤立しがちな高齢の方のほか、外出が困難な方でも安全に交流をはかることができ、いろいろな所で行っている講座や研修会などに参加することもできます。コロナ禍で希薄となった人とのつながりを深めるツールとしての可能性の点から、社会福祉協議会としても積極的に普及啓発に取り組んでいくところです。

賛助会員募集のお願い

宮前区社会福祉協議会では、地域の支え合いの活動を積極的に進めていくため、地域福祉活動を資金面から支えてくださる賛助会員を募集いたします。

賛助会員は、7地区社協が実施する各事業の重要な財源として、区社会福祉協議会やご協力いただいた方のお住いの地区社協に還元され、地域の活動に役立てられています。

より多くの皆様に趣旨をご理解いただき、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 🍷 賛助会費 1口：1,000円～
- 🍷 加入方法 地域の賛助会員募集協力員(7地区社協の町会自治会役員、民生委員等)が訪問し、加入手続きと賛助会費をお預かりしています。また、本会(福祉パルみやまえ)の窓口でも受付けています。

※詳細は本会(044-856-5500)までお問い合わせください。



「第21回 みやまえ福祉フェスティバル」を開催しました!

去る11月20日(日)、宮前市民館大ホールにおいて、第21回みやまえ福祉フェスティバルを開催いたしました。

第1部の顕彰式典では、永年にわたり地域福祉活動の発展に尽力された方々や団体と、本会へ多額の寄付をいただいた方々や団体に、感謝の意を表して賞状と記念品の贈呈を行いました。第2部では、宮前区在住で、当会に深く関わりのある、石山 春平様が主演を務められた、「マイ・ラブ 6つの愛の物語(日本篇)」を上映しました。

第1部・第2部を通して約200名の皆さまにご参加いただきました。

来年度は、宮前市民館・市民館前広場にて、地域の皆さまにより楽しみながら福祉を身近に感じていただけるフェスティバルを開催できますよう、新型コロナウイルスの収束を願いつつ準備を進めてまいります。

川崎市宮前区社会福祉協議会 会長表彰

(順不同・敬称略)

種別	受賞者	推薦団体
表彰	和田 政義	宮前第1地区社会福祉協議会
表彰	大久保 恵正	宮前第2地区社会福祉協議会
表彰	桜井 幸子	宮前第3地区社会福祉協議会
表彰	名古屋 陽子	宮前中央地区社会福祉協議会
表彰	今西 強	有馬鷺沼地区社会福祉協議会
表彰	岸田 良一	東有馬地区社会福祉協議会
表彰	宮澤 明	向丘地区社会福祉協議会
表彰	みやまえエコー	宮前区社会福祉協議会



川崎市宮前区社会福祉協議会 会長感謝

(順不同・敬称略)

種別	受賞者	受賞事由
感謝	株式会社三菱UFJ銀行	10万円以上寄付
感謝	たちばな経済研修会	継続寄付による通算金額が10万円以上
感謝	浮岳 堯仁	10万円以上寄付

赤い羽根 街頭募金運動 協力のお礼

令和4年10月1日から7日までの期間において、「赤い羽根 街頭募金運動」を実施しました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、12月からの「年末たすけあい街頭募金」として実施しました。今年度は東急電鉄株式会社様のご理解と、地域の皆様の多大なるご協力のもと、赤い羽根共同募金運動のスタートとなる10月1日より実施しました。

例年、募金活動員の皆様に募金の呼び掛けを行っていただいておりますが、昨年度同様、スピーカーを介した音声データを流して実施するなど、安全・安心に活動ができるように配慮しました。

当日は天候に恵まれ、10月とは思えないほどの暑さの中での運動となりましたが、多くの皆様の温かなご協力をいただくことができました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。

令和4年度

赤い羽根 街頭募金 実績額

実施機関
令和4年10月1日(土)~10月7日(金)

実施場所
東急宮崎台駅、宮前平駅、鷺沼駅

協力団体数 27団体 協力人数 183名

実績額 **333,750 円**

社会福祉協議会が行う地域活動のご紹介

区社協の活動 区内のイベント活動への参加協力・広報活動の実施

みやまえ子育てフェスタ 2022 への参加

10月22日(土)、「みやまえ子育てフェスタ(通称:子フェスタ)」が開催され、「ゆっくり深呼吸 ~心のマスクをはずそうよ~」をテーマに、お子さんと一緒に参加する「赤ちゃんサロン」や「赤ちゃん連れ防災講座」などの企画の他、自由工作コーナーや子育ての不安を相談するためのブースなどが設けられ、親子でめいっぱい楽しめる一日となりました。



子どもたちも大満足

区民祭への参加・募金呼びかけ

10月16日(日)、宮前区民祭が開催されました。今年は3年ぶりに開催され、民生委員児童委員と協力し、民生委員活動の広報活動と共に、赤い羽根共同募金の呼びかけを行い、募金活動では川崎フロンターレの協力で「ふるん太君」が参加し、子どもを中心に多くのご協力をいただきました。



民児協ブース

ふるん太君と一緒に

地区社協の活動

宮前中央地区社協

幼児安全法短期講習会 ~こどもの看病と手当のしかた~

10月22日(土)、「幼児安全法短期講習会(こどもの看病と手当のしかた)」が宮前老人福祉センターで開催されました。



実技の様子

当日は5組の家族が参加され、人形を使った心肺蘇生の仕方や救急対応などを学びました。子どもの年齢に応じた蘇生法の手順や留意点等について、講師の方の説明を受けながら、実技を行いました。参加された皆さんは周りの方々と交流を図りながら、真剣に取り組んでいらっしゃいました。

向丘地区社協

向丘ふくし・パーク祭り

10月10日(月・祝)、「向丘ふくし・パーク祭り」が東高根森林公園で開催されました。「地域を元気に!」との想いで様々な企画をしました。会場にはミニステージが設置され、さらにはハンドメイドマルシェや新鮮野菜の販売、キッチンカー等が並び、子どもたちは竹とんぼや紙ヒコーキ遊びを楽しみました。



ミニステージでのフラダンス演技

Information

「川崎市子ども発達・相談センター きっずサポート みやまえ」がオープンしました

お子さんの発達に関するご相談に対し、相談員がお話を聞いて、保護者の方と一緒にお子さんにあった対応方法や福祉サービスを考えます。宮前区のほか、川崎区・幸区・多摩区に開設しております。設置された区にお住まいの方が対象です。

- 利用方法: 予約制。電話またはFAXにてお申込み
- 受付時間: 月~金 8:30~17:00

お問合せ 住所: 宮前区馬絹6-6-9 フェューモビル1F
電話: 044-863-7505 FAX: 044-863-7506



宮崎台駅から徒歩13分/宮前平駅から徒歩15分